

スタディーポイントがありますが、さらにその内容をまとめてみました。

英語が苦手な人は参考に問題に取り組んでみてください。得意な人は自力で取り組み、答え合わせをして下さい。

1. 動詞の語法 (1)

[例題 1~3 の解説]

不定詞を目的語にするか？動名詞を目的語にするか？

両方覚えるのは大変なので・・・動名詞を目的語にする動詞の方を覚える！

覚え方	動詞の頭文字を取って… MEGAFEPS (メガフェプス)
	Mind・Enjoy・Give up・Avoid・Finish・Enjoy・Put off・Stop
	Admit Postpone

例題 1 “I’ve decided () this room.” “Oh, have you? What color are you going to paint it?”

- ① To be repainted ② repainting ③ for repainting ④ to repaint

(解説) decide は MEGAFEPS に含まれないので、不定詞が目的語になる。A. ④

例題 2 The doctor advised him to stop () so hard.

- ① to work ② working ③ to working ④ for working

(解説) stop は MEGAFEPS に含まれるので、動名詞が目的語になる。A. ②

ただし、stop は以下の場合もあるので、注意！

例題 3 Please remember () me up at seven tomorrow morning.

- ① waking ② having to wake ③ to wake ④ makes

動名詞と不定詞の両方が目的語になるが、意味が異なる動詞！

覚え方	動詞の頭文字を取って…FOREST (フォレスト)
Forget	to V ~することを忘れる。
	Ving ~したことを忘れる。
Remember	to V ~することを覚えておく。
	Ving ~したことを覚えている。
Stop	to V ~するために立ち止まる。
	Ving ~するのを止める。
Try	to V ~しようとする。
	Ving 試しに~してみる。

(解説) remember to V : ~することを覚えておく (忘れずに~する) A. ③

これを活用すれば演習問題 (1) ~ (14) まで解答できる！頑張ろう！

例題 4 I've decided to have a new suit (____). 「私は新しい服を作ってもらったことに決めた。」

A = ?

- ① making ② make ③ made ④ makes

[例題 4 の解説] ※スタディーポイントにもありますが、最低でもこれだけは押さえておこう！

have + A + 過去分詞 (P.P)	① 使役: A を ~ してもらう / させる
	② 受身: A を ~ される
	③ 完了: A を ~ してしまう
have + A + V (原形)	① A に ~ してもらう / させる
※ A と V の関係が, 受け身の時は過去分詞 (P.P) 能動の時は V を選ぶ!	
get + A + to V	① A に ~ してもらう / させる

※受け身じゃないと意味が成り立たないので A. ③

これを活用すれば演習問題 (15) ~ (18) (22) まで解答できる！頑張ろう！

例題 5 If you're a good boy we'll let you (____) television tonight. 「よい子でいるなら, 今晚テレビを見せてあげよう。」

A = ?

- ① to watch ② watch ③ watching ④ that you watch

[例題 5 の解説] ※スタディーポイントにもありますが、最低でもこれだけは押さえておこう！

let + A + V (原形)	① 許可・可能: A に ~ させてやる
make + A + V (原形)	① 強制: A に ~ させる
知覚動詞 + A + V (原形)	② A に ~ してもらう / させる
※知覚動詞: watch・see・look・listen・hear・feel など	
help + A + V (to V)	① A が ~ するのを手伝う

※let + A + V (原形) なので, A. ③

これを活用すれば演習問題 (19), (21), (31), (32) が解答できる！頑張ろう！

例題 6 Tom wants us (_____). ※ S+V+O+to V の形を取る動詞を整理して覚えておこう！

want+A ?

- ① to go along with him
- ② to going along with him
- ③ go along with him
- ④ for going along with him

※go along with ~:~に同意する

〔例題 6 の解説〕 ※スタディーポイントにもありますが、最低でもこれだけは押さえておこう！

want + A + to V	A が ~ することを望んでいる。
advise + A + to V	A に ~ するよう忠告する
cause + A + to V	A が ~ する原因となる
compel + A + to V	A に ~ することを強制する
encourage + A + to V	A が ~ するように励ます
persuade + A + to V	A を説得して ~ させる
force + A + to V	A に ~ することを強制する

※want + A + to V の形を問う問題なので、 A. ①

これを活用すれば演習問題 (23) ~ (29) (33) ~ (35) まで解答できる！頑張ろう！

例題 7 The doctor ordered [that he (_____) a rest.]
S V (that) S' (should) V' ~

- ① had taken
- ② has taken
- ③ take
- ④ would take

※should は省略されることが多いが、書かれていないだけでそこには存在する。だから後ろの動詞は原形になる。だから A. ③

〔例題 7 の解説〕 ※スタディーポイントにもありますが、最低でもこれだけは押さえておこう！

order that S + (should) V	S に V するよう命令する。
suggest that S + (should) V	S に V するよう提案する。
insist that S + (should) V	S に V するよう要求する。

これを活用すれば演習問題 (36) (37) まで解答できる！頑張ろう！

動詞の語法について理解&暗記ができているかを確認しながら
② 間違い探し問題・③ 並べ替え問題に取り組んでみて下さい。